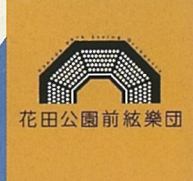


第4回名工大音楽プロジェクトコンサート



弦楽演奏

花田公園前弦楽団



モーシヨナル ミュージック

2



パントマイム
カンジャマ・マイム

藤倉 健雄

渡邊ありさ



オーボエ
石田 正



フルート
河内 容子

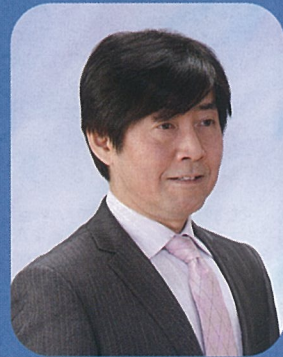


チェロ
岡本梨紗子



ヴァイオリン
岡本侑里子

作曲
岩本 渡



ナビゲーション
音楽監督・ピアノ

甚目 裕夫



ピアノ即興演奏
松永悠太郎

今回はおしゃべりなパントマイムに
癒の音楽を組み合わせたコンサートをお届けします。
からだの動き、ことば、そして音楽の
不思議で素敵な関係をお楽しみください。

第一部 ”動” パントマイム
第二部 癒しの音浴 ”静”

2019年 3月30日 土 開演:13:00
終演:15:00

NITechホール

お申し込み・お問い合わせ

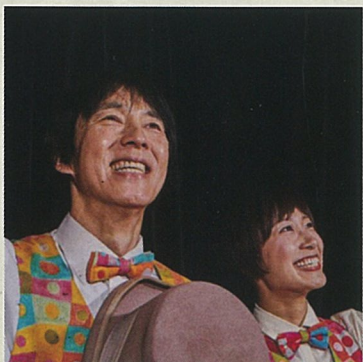
松浦千佳子准教授:matsuura.chikako@nitech.ac.jp



第1部では、身体から繰り出される台詞のない演劇=Pantomime with musicを体感していただき、
第2部では、世の中に溢れる電子音からひと時離れてクラシック音楽=calm musicに浸っていただきます

出演者プロフィール

第一部 “動” パントマイム



カンジャマ・マイム

アメリカ仕込みの本格派マイム。子ども、若者、お年寄り、そして演藝場からアカデミック、あるいはポリティカルな会場まで、あらゆる客層を惹きつける「おしゃべりなマイム芸人達」。

1985年アメリカはメーン州で結成された。「感じる」心が「山もり」になったマイムという意味で命名された。現在、大爆笑と感動の涙の舞台を全国で展開中。テレビ出演に、「笑いがいちばん」「演芸特選」（以上NHK）、「笑点」「遠くへ行きたい」（以上読売日本テレビ）などがある。徹底的に訓練された身体的至芸を道具に、洗練された発想と学問的な裏付けで、「人生に憧れをもつ」ことの大切さを伝えるべく、日夜努力を続けている。

現在のテーマは笑いと教育の融合。英語教育などに身体芸を応用したユニークなアプローチを開発している。2012年4月よりNHKテレビ「おかあさんといっしょ」の身体表現コーナー「パント！」のマイム振付、指導として参加。現在全国で放送中。

藤倉健雄(パントマイム) Takeo FUJIKURA

別名：マイム博士。ニューヨーク州立大学演劇学部修士課程を経て、ウィスコンシン大学演劇学部博士課程修了。Ph.D(教育演劇学博士)。

米国内の様々な大学でマイムや教育演劇のクラスを指導。マイム歴42年。NHK国際放送「日本語クイックレッスン」のマイムコーナーを担当し、またNHKテレビ「おかあさんといっしょ」身体表現コーナーパント！の振付も担当。2008年アメリカ教育演劇協会より最優秀論文賞受賞。早稲田大学国際教養学部非常勤講師。

渡邊ありさ(パントマイム) Arisa WATANABE

幼少よりダンスを習い始め、高校演劇科を経て、ダンス専門学校を卒業。その後、アメリカ、ヨーロッパでダンス修行を積み、クラシックからコンテンポラリー、ストリートまで様々なダンスの技法を習得。NHKテレビ紅白歌合戦を始め、様々な映像、舞台等で活躍。

第二部 “癒しの音浴” 静”



岩本渡(作曲)
Wataru IWAMOTO

愛知県立芸術大学音楽学部作曲専攻及び同大学院修了。第50回日本音楽コンクール作曲部門第1位。競技用音楽、プロモーション映像の音楽、番組テーマ音楽、サウンド・トラックなどを手がける。ドイツ、メキシコの現代音楽祭、瀬戸内国際芸術祭、愛知県立芸術大学創立50周年演奏会でエレクトロニクスや映像を取り入れた作品を発表。国際コンピュータ音楽会議ICMC-SMC2014(ギリシャ)入選。女声合唱のための「女の愛と生涯」や金管バンド曲集「JBクラブ」などの編曲出版。キーボード奏者としても幅広く活動を行う。名古屋芸術大学教授。



花田公園前絃楽団 (アンサンブル)

Hanada Park String Orchestra

名古屋工業大学管弦楽団有志により結成。病院、学校や保育園などでボランティア演奏を行っている。平成26年には一般社団法人学生サポートセンターより学生ボランティア団体表彰を受ける。



石田正(オーボエ)
Tadashi ISHIDA

名古屋芸術大学音楽学部器楽科卒業。現在フリーランスの奏者として年間約80回の本番を行う。2008年アフィニス夏の音楽祭に参加。最近では合奏指導や指揮なども多く、名古屋市立若宮商業高校吹奏楽部講師のほか、ウィンドアンサンブル岐阜音楽監督、大垣市吹奏楽団・岐阜ドルチェ管弦楽団常任指揮者。また、名古屋ダブルリードアンサンブルのメンバーとして演奏、編曲、作曲も手がける。



河内容子(フルート)
Yoko KAWAUCHI

名古屋芸術大学音楽学部器楽科卒業。フリーランスのフルート奏者としてオーケストラなどで活動するとともに後進の指導に当たる。一宮市消防音楽隊囃子員、ムラマツ・フルート・レッスンセンター講師。



岡本梨紗子(チェロ)
Risako OKAMOTO

桐朋大学音楽学部をチェロ科首席で卒業。同年卒業演奏会に出演。第38回草津国際音楽アカデミーにて西村朗音楽監督賞を受賞。古川展生氏に師事。現在ソロや室内楽など幅広い演奏活動を行う傍ら、学習院初等科管弦楽部チェロ講師を務めるなど後進の指導にも当たる。



岡本侑里子(ヴァイオリン)
Yuriko OKAMOTO

桐朋女子高等学校音楽科を経て現在桐朋学園大学音楽学部ヴァイオリン科3年在学中。桐朋学園オーケストラヴァイオリン奏者としてラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン2017に、ヴァイオリン奏者として安倍圭子傘寿記念演奏会に出演。ヴァイオリン奏者としてはもちろん、ヴィオラ奏者としての活動も精力的に行う。



松永悠太郎(ピアノ即興演奏)
Yutaro Matsunaga

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。2013年より、鉛筆画家平野峰生氏とコラボレーションイベントを全国各地で開催。2017年日本舞踊花柳流「美優会」創作舞踊劇「夢桜」音楽担当。また、一般からプロのコンサート向けの編曲や、伴奏・即興演奏の分野でピアニストとしても活動している。

甚目裕夫(ナビゲーション・音楽監督・ピアノ)

Hiro Hadame

ピアニスト&プロデューサー
名古屋出身。国立音楽大学、同大学院修了
常に国際的視点に立ち演奏プロデュースをする
ピアニストとして、故中川牧三氏の薫陶を受け、イタリアを中心とする世界的著名なオペラ歌手 Gino Bechi、Giuseppe Taddei、を筆頭に往年の巨匠、取り分け各国ネイティブな発音による歌手との豊富な共演から、常に国際的な視点に立ち、近年は独創的なオペラ企画を監督プロデュースする。
2005年、愛知万博イタリア館プロデューサー、イタリア村音楽監督「サンマルコ楽団を編成し、サンマルコ広場の音楽を再現」
2009年内閣府文化振興局プロデューサーを経て、近年は豊田市コンサートホールでは12年に渡り企画、演奏、また地域ホールでは、行政指導を含め、監督、演奏、歌唱、執筆とマルチに活躍。
現在、日本各地、韓国、上海、などでマスタークラスを展開。イタリアの名門国際コンクール、オーディションの審査員に度々招聘され、国際的信頼を高める。

主要プロデュース作品

トスカ(指揮)、ラボエーム(監督)、蝶々夫人(震災でオーケストラ急遽キャンセルの為ピアノ) 藤原歌劇団団員企画「椿姫」「愛の妙薬」など主要オペラ他「Verdi vs Wagner」2012豊田「狂言とCommedia dell'arte」2009イタリア文化会館CDサンマルコ楽団「憧れのベニス2005」

現在、早稲田大学国際教養学部非常勤講師として、Opera: History and its development/practical course and workshop 担当
東京メトロポリタンオペラ財団参与、プロジェクトでは芸術監督を務める。
国立大学法人名古屋工業大学実務型教員

お申し込み・お問い合わせ

松浦千佳子准教授



matsuura.chikako@nitech.ac.jp